



座間市小学校給食で異物混入

概要	9月26日、座間市立相武台東小学校の給食で提供された「とりごぼうピラフ」を児童が食べようとして口に入れたとき、金属片のようなものを発見した。現時点では健康被害の報告はない。なお、他のクラスからは、報告はない。
発生日時	9月26日（火）12時55分頃
発生場所	座間市立相武台東小学校（座間市栗原1302） 校長 山崎聡子 児童数 607人
事故の内容・経過など	同校4年生（児童数99人）の男子児童が、器に盛られた「とりごぼうピラフ」を食べようとして口に入れたときに違和感があり、口から出したところ、金属片があることに気づき、教員に報告した。 口に入れてすぐ出したため、現時点では健康被害の報告はない。 なお、他のクラスからは、報告はない。
異物の概要	金属片と思われる銀色の破片 長さ 1.5センチメートル 太さ 1ミリメートル未満 
当日の献立	とりごぼうピラフ、ししゃものハーブあげ、マカロニスープ、牛乳
その他	異物の混入原因については、調理中に使用した金網ザルの破片が混入したものと考えられる。
問い合わせ先	教育部 就学支援課 保健給食係 TEL 046 (252) 8749 FAX 046 (252) 4311